

秋田港クルーズ客船受入業務 評価シート

審査委員

事業者名： []

評価項目	評価の着眼点		評価および評価点数					得点
			良	概ね良	普通	やや不十分	不十分	
①企画提案内容	事業への取組意欲	本業務に取り組む意欲、熱意を向うことができるか	10	8	6	4	2	
	取組方針の妥当性と企画提案内容	歓迎行事、出港見送り、その他のイベント等が、クルーズ客船の乗客に対して秋田の魅力を十分に表現しているか	10	8	6	4	2	
		秋田産品を販売するなど、クルーズ客船の乗客に対するサービス体制を整えることで、秋田の魅力を効果的にPRできる内容となっているか	10	8	6	4	2	
		土崎地区の団体や住民、道の駅「あきた港」などとの連携が図られている内容となっているか	10	8	6	4	2	
		国等が策定した感染症のガイドラインに対応した受入内容となっているか	10	8	6	4	2	
	事業効果	乗船客に対するおもてなしなどを通じ、リピーターの獲得に繋がる内容となっているか	10	8	6	4	2	
クルーズ客船のさらなる誘致、寄港定着化につながる内容となっているか		10	8	6	4	2	①計 / 70点	
②業務実施体制	実施体制の確実性	事業を適正かつ確実に実施できる体制が整っているか	10	8	6	4	2	
	各団体との連携	民間事業者や地元商店街、他の関係団体等と連携した実施体制となっているか	10	8	6	4	2	②計 / 20点
③業務参考見積	見積金額の妥当性		10	8	6	4	2	③計 / 10点

総合計

点

※選定方法（要領第9(3)）

- ・審査委員全員の合計が最も高い者を受託候補者として選定する。
- ・二番目に高い者を次点候補者に選定し、受託候補者が辞退等した場合は次点候補者を繰り上げることとする。
- ・各評価項目において基準点(6割)を下回る項目があった場合は、審査委員の協議により受託候補者を選定する。
- ・合計が同点の場合は各項目毎に比較し、①企画提案内容、②業務実施体制の順で、高い者を上位とする。
- ・①、②とも同点の場合は、審査委員の協議により上位を選定する。